# 北海商科大学　講義概要（シラバス）

2026年度

| 科目名 | 特殊講義Ⅰ（観光概論A） | 科目コード | 1616 | 単位数 | 2 |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当者名 | 複数担当教員 | 開講セメスター | 第3セメスター | 開講年次 | 2年次 |
| 授業の方法 | 講義 | 到達目標 | C,F | 実務経験 | 無 |
| ナンバリング | DSp311 | ※DP（ディプロマポリシー）と到達目標の関連性については、カリキュラムマップ参照 | | | |

**授業のねらい**

本授業では、グローバル化やインターネットの普及により大きく変化する観光の現状を学びます。あわせて、観光に関わる人々や地域が置かれている状況についても理解を深めます。その上で、「なぜ大学で観光を学ぶことが大切なのか」を考えます。
観光は仕事（産業）としてだけでなく、まちづくりや学問としても幅広く発展しています。本授業は、豊かな知見を持つ観光産業学科の各専門分野を担当する教員から多角的に学ぶことで、今後の専門的な学びへと誘う導入科目です。
15回の授業は、学生の皆さんが理解しやすいよう、次の3つの視点で構成しています。「1．ゲスト目線：旅マエ～旅ナカ～旅アト（旅をする側）」、「2．ホスト目線：訪問者を受け入れる地域（迎える側）」、「3．新たな関係：ゲストとホストの共創関係」。
授業は、①次回テーマに関する予習、②教員による考え方・情報のインプット、③学生によるワーク（個人／グループ）、④課題等による復習・学びの深化、という流れで進めます。そのため本科目では、PCを活用し、多様で大量の情報を処理・共有しながら学ぶことを前提とします。これにより、理解を深め、学びの質を高めることを目指します。

**到達目標**

(1) 観光という事象（現象）について理解する。
(2) 観光の発展に伴い多様化する、観光関連の仕事について理解する。
(3) 観光学を学ぶ面白さを実感し、探究心をもつ。

**授業内容**

1週目 オリエンテーション(本科目導入ブレンストーミング、シラバスの説明、授業の進め方説明)【全員】
2週目 1.ゲスト目線：旅マエ～旅を動機づける仕事-旅と情報【三田村】
3週目 1.ゲスト目線：旅マエ～旅をつくる、提供する仕事-旅行会社①-旅行商品の特性とパッケージ造成【山田】
4週目 1.ゲスト目線：旅マエ～旅をつくる、提供する仕事-旅行会社②-発表【山田】
5週目 1.ゲスト目線：旅ナカ～人を運ぶ仕事-多様化するmobility 【千葉】
6週目 1.ゲスト目線：旅ナカ～人を泊める仕事-ホテル、旅館、ゲストハウス、民泊【佐藤(博)】
7週目 2.ホスト目線：地域から観光を捉える-community Based Tourism【池ノ上】
8週目 2.ホスト目線：観光をまちづくりに活かす仕事- 観光政策、DMOなど【池ノ上】
9週目 1.ホスト目線：地域の食をまちづくりやビジネスに生かす仕事-ガストロノミーツーリズム【深澤】
10週目 2.ホスト目線：地域の産業を繋げる仕事-グリーンツーリズム【伊藤(寛)】
11週目 2.ホスト目線：地域の歴史を繋げる仕事-ダークツーリズム(記憶の継承と観光)【伊藤(寛)】
12週目 3.新たな関係：アニメ「聖地巡礼」-〝オタク〟と〝オタクでない人〟たちによる共創的観光スポットの生成【山田】
13週目 学びの統合：最終課題【千葉】
14週目 学びの統合：最終課題【全員】
15週目 最終課題発表、振り返り【全員】

**準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間**

事前:授業の最後に翌週の予習箇所を指示しますので、その資料の事前学習をしてください。(60分)
事後:授業終了後、講義内容を振り返ったまとめを指定する方法で提出して頂きます。(60分)

**成績評価の方法・基準**

授業ごとのリアクションペーパー（manaba利用） 60%（6点×10テーマ）
最終振り返り課題　30%
授業への参加度　10%

**履修上の留意点**

・授業に関するお知らせは、manabaから行います。常に受信・確認できるようにしてください。
・私語や遅刻等で注意を受けても改善しない学生は、不合格となることがあります。
・個人ワークやグループワークを予定しています。人の好き嫌いなどは受け付けません。
・PCでの資料閲覧、検索、グループワーク、資料作成がありますので、毎時間、各自のPCを持参することを履修の必須条件とします。（教室に潤沢な電源がありませんので、PCの充電を済ませて持ち込みください）

**課題に対するフィードバックの方法**

ディスカッションやグループワークの成果物に対し、フィードバックをします。

**テキスト**

特になし。必要に応じてmanaba内で必要な資料を配布します。

**参考書**

高橋一夫・柏木千春『1からの観光事業論』(中央経済社)2,400円
橋本俊哉・溝尾良隆・安島博幸・下村彰男・十代田郎『観光行動論』(原書房)2,800円
竹内正人編『入門観光学（改訂版）』（ミネルヴァ書房）3080円

**更新日付**

2026/02/04 04:43